

心ふれあい SA吹田通信 第137号

発行 SA吹田 ☎ 090-5015-8597 〒564-0072 吹田市出口町19-2番 ボランティアセンター内
ホームページ <http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/active/suita/index.htm> ブログ: 心ふれあいSA吹田

千里高校シニア交流竹工作 12年目にして内容リニューアル、マグカップ等大好評

参観記 広報部 小川忠夫

千里高校のシニア交流が始まって11年間続いた竹箸、竹とんぼの竹工作から今年は思い切って工作内容の変更がなされました。当初は大変さと不安もあり心配されたが、開けてみたら生徒の評価も高く充実した工作となりました。全員が竹を鋸で切る作業から始まったのも斬新で、生徒たちの必死さも伝わってきました。マグカップ、湯呑、ペン立ての3種類からの自由選択性であり各自好みの作品作りに取り組みました。最も目立ったのは、マグカップで見栄えもよく最も多く生徒に選ばれていました。湯呑は竹の表面を小刀で薄く削りひと皮剥いた形となり、そのふうあいは何とも言えない形とな

って表現されていました。ペン立ては思い切り六角形にナタで表面を削ぎ落として独特の造形の味を出していました。

今年の工作について、担当の家庭科教師によると、生徒が大変喜んでいてと評価されていて、生活に役立つ作品を作ることは充実感が伴って大変晴らしいとの評価でした。

SA吹田のボランティアも二十名近くで人数も多く支援体制も充実しており、生徒との会話も以前より随分と多かつたように感じました。この活動はSA吹田にとって他に類を見ない大きな活動であり、充実した活動であると思います。今後一層の充実と発展が期待されます。



授業と材料作り奮戦記 おもちゃ部会 松森一夫

12年の歴史ある千里高校とのシニア交流会ですが、そのうち私が携わるここ4年間は従来通り竹箸とたけとんぼの連続でした、今年度は思い切って心に残る制作をすることと、後々使える作品作りについて3点を提案してみました。事前に作品を見せてリクエストし先生も生徒もやる気になって期待が膨らんだように思いました。10月9日に市の緑化公園室の松本主幹の立会いの下2名で伐採、生徒数だけ節数があるので321名分、ロスを考え400個の節数が必要

となるので、成竹で40~50本2mに切って80本強の竹を切り出しました。学校敷地内に引き込み水切り、立てかけなどして日陰で粗加工し当日まで保存、途中台風襲来があつて休校日をお願いしベルト掛けなどで渡辺教頭先生にもお世話になりました。14日、15日の粗加工作業日には10数名の男女学生が自発的に竹材を搬入してくれ感激しました。伐採日6名、粗加工2日間で29名の方々にお世話になりました。

第4回大阪マラソン給水ボランティア

10月26日(日)、第4回大阪マラソンボランティアにSA吹田から14名が参加しました。15キロ地点の御堂筋・難波神社前でアクエリアスの給水ボランティアです。7時40分に集合し先頭ランナー通過の9時50分頃から12時過ぎまで給水活動です。今年はとても暑かったので大忙しで応援も

ままならぬ状態でしたが、お疲れのランナーに『がんばれ!』と声をかけるとにっこり笑って手を振りまた駆け出すのです。うれしい瞬間ですね。SAのボランティアの皆さんは休憩を返上して、声をからして応援の給水活動でした。

記：笹原 義正



こんなランナーも

国際交流吹田第三小学校

小学生と外国人との交流授業始まる

国際交流部会 田原美佐穂

10月16日(木)吹田第三小学校5年生を対象にブラジル、ロシア、インドネシアの3名と本年度最初の交流授業を行いました。

3時限目は、3名による自国の紹介です。

ブラジル：マルセロさん 吹田からブラジルまでの距離17,000km、人口約2億人。

ブラジルはサンバがよく知られている。桜の花が美しく咲きます。

ロシア：スネさん バイカル湖(ロシア世界遺産)がある、夏と冬の温度差が大きい。

モスクワには山が無い。ロシアの国はヨーロッパ圏とアジア圏とに2分されている。

日本からモスクワまで飛行機で10時間。9月1日が父の日とされている。

インドネシア：ミカエルさん インドネシアでは700の言語がある。小学校は朝の7時から始まる。地域によっては午前と午後とに分かれて授業がある。インドネシアでは道を教える時は親指を指して教える。物を貰う時と渡す時は必ず右手を使う。

4時限目は、児童の指導で3人ともハッピーを着てソーラン節の踊りで盛り上がり、外国の方を囲んで氣勢が上がりました。



すいたオータムフェスタ2014

内本町コミュニティプラザ 子どもおもちゃ手作り大会

おもちゃ部会 松森一夫

吹田市が支援するアジアンフェアの拡大版として駅前サクス広場を中心に旭通商店街、浜屋敷、神崎川河畔そして内本町コミセンを含む広範囲で大きなイベントである。内本町コミセンは手作りおもちゃの会場としてJR以南コミュニティプラザ協議会の協賛を受け開かれた。10月18日(土)、19日(日)の2日間2F会議室での開催となったが両日ともSA吹田から15名ずつおもちゃ部会のスタッフの協力を

得て陣容を張るものの初日は初動の出足が悪く少し心配されたが昼からぼちぼち子供が駆け込んでくる。いずれの日も子供たちは時間間際に集中していたが、前回のコミセン祭りの際のリピーターも多く少しずつ手作りおもちゃが定着してくれているのだろう。子どもたちは目を輝かせおもちゃ作りに没頭し、連れ添う親御さんも久しぶりに真剣に製作に打ち込む子供の姿に感激していた。

実績	10/18 (土)	作品数332個	スタッフ15名
	10/19 (日)	作品数416個	スタッフ14名



活動グループ紹介



歌体操グループの活動 その3

社会福祉法人 和貴会
スローライフ千里
リーダー 船田弘子
メンバー 梶川茂子・加藤昌子
活動日 毎月第4水曜日
14:00~15:00

この日はデイサービスで来られている方が中心で比較のお元気な方々でした。



おもちゃづくり 小学校での活動 その3

千里第二小学校 わくわくタイム
5月~2月まで年8回
活動日 月曜日 14:45~15:45
対象 4~6年生 28名
代表: 小北月子 スタッフ 6名



福祉部会 講演会のご案内

(会場が変更になっています)

「認知症の方たちへの正しい接し方について」

講師 作業療法士 石山満夫先生

日時 第二回 11月6日(木) 14:30~16:00

場所 吹田市夢つながり未来館 4F 1・2 会議室

◎ 申し込み先：福祉部会 金馬 090-3353-4674 ◎

11 月度行事予定

SA吹田全般	時間	内容	担当	場所
11月5日(水)	10:00~12:00	おもちゃ部会	丹羽史朗	福祉会館第一会議室
11月14日(金)	10:00~12:00	役員会	総務	メイシアター会議室
11月10日(月)	10:00~12:00	広報部会	小川忠夫	SAハウス
11月17日(月)	10:00~12:00	歌体操部会	加藤昌子	夢つながり未来館
11月28日(金)	10:00~12:00	印刷/ブロック会議	小川・沖村	亥の子谷コミセン
国際交流部会	時間	内容	担当	場所
11月14日(金)	3・4時限	外国人と小学生交流	黒川怜子	北山田小学校
11月21日(金)	3・4時限	外国人と小学生交流	金馬弘昌	吹田第一小学校
福祉部会	時間	内容	担当	場所
11月6日(木)	14:30~16:00	福祉講演会	金馬弘昌	夢つながり未来館 4F
11月25日(火)	3・4時限	車椅子体験	金馬弘昌	南山田小学校
11月26日(水)	3・4時限	車椅子体験	金馬弘昌	南山田小学校
11月28日(金)	5・6時限	高齢者疑似体験	金馬弘昌	山田東中学校
おもちゃづくり	時間	内容	担当	場所
11月5日(水)	13:00~15:00	おもちゃ学校リハーサル	安田勝廣	福祉会館 訓練室
11月8日(土)	10:00~16:00	花と緑のフェア	丹羽史朗	江坂公園
11月11日(火)	10:00~16:00	おもちゃ学校	丹羽史朗	夢つながり未来館
歌体操関係	時間	内容	担当	場所
11月25日(火)	10:00~12:00	歌体操養成講座教室	加藤昌子	夢未来館リハーサル室
市民塾関係	時間	内容	担当	場所
11月4・18日(火)	10:00~12:00	歌体操介護予防市民塾	加藤昌子	千里市民センター・夢未来館
11月18日(火)	13:30~15:30	エコおもちゃ作り市民塾	小川忠夫	SAハウス

◆編集後記◆

10月の事業は下旬に集中し編集が間に合うか心配しましたが、原稿担当の皆様のご協力が無事発行に間に合わせることができほっとしています。(^^) (k.n)